

カバープランツによるアレルギー性花粉植物の抑制

○林 節男・増山 萌・紫藤千春・関谷紗世（富山県立大学短期大学部）
寺西秀豊（富山大学医学部・公衆衛生学教室）

1. はじめに： 緑地管理が不十分で、農地畦畔、遊休農地や市街部の緑地などがアレルギー花粉を飛散する雑草の自生地になっている箇所は少なくない。近年、緑地の雑草繁茂対策として、景観と環境に配慮したグラウンドカバープランツの導入が各地の緑地で試行されている。

報告者らが行った遊休農地でのハーブ園造り、農地周辺や市街緑地でのカバープランツ導入による植生調査の結果を報告し、今後の緑地管理への活用を展望する。

カバープランツの拡張性や遮光性 ⇒ 雑草繁茂の抑制、景観の改善、除草労力の軽減など

2. 調査法： 富山県射水市で遊休となった農地へ、ハーブや景観草花を植栽し、植物種の相違による拡張性、景観、管理のし易さなどを調査した。また水田畦畔、市街部の緑地などに導入されているカバープランツの現況を観察した。

3. 主な調査と観察結果： 有休農地でのハーブ園造りの結果を表1. に示す。

表1. 植栽したハーブ類と景観草花の生育結果と用途

	活着性	広がりやすさ	管理のしやすさ	景観	利用性	用途
【ハーブ】アップルミント	◎	◎	◎	△	◎	料理、ティー、浴用、ポプリ
レモンバーム	○	△	×	△	◎	料理、ティー、浴用、ポプリ
センテッドゼラニウム	○	△	◎	△	◎	料理、浴用、ポプリ、染色
青ジソ 赤ジソ	◎	×	◎	△	○	料理(スパイス)、ティー
グリーピングレモンタイム ゴールデンタイム	○	○	△	○	◎	料理、ティー、浴用、ポプリ
ヒメツルソバ	◎	◎	◎	◎	○	グランドカバー、ポプリ
ポットマリゴールド	△	×	×	◎	◎	料理、浴用、ポプリ、染色
【花】マツバギク	◎	◎	○	◎	△	グランドカバー、園芸
ポーチュラカ	◎	◎	○	◎	△	グランドカバー、園芸
センニチコウ	◎	×	○	◎	○	園芸、ティー
トレニア	◎	×	○	◎	△	グランドカバー、園芸
ヒャクニチソウ	○	×	×	◎	△	グランドカバー、園芸
ガザニア	◎	×	△	◎	△	グランドカバー、園芸
マツバボタン	○	△	△	◎	△	グランドカバー、園芸

◎：とても良い ○：良い △：あまり良くない ×：良くない

富山県射水市、富山市や南砺市の一部の水田畦畔では、カバープランツとして、シバ、オキザリスやヒメイワダレソウなどの植栽が試行されている。定植時の除草が充分であれば、ヒメイワダレソウのほふく性により、雑草のスズメノカタビラ、ヨモギ、スギナなどの自生を抑制している。

市街部の道路沿い緑地では、ツタ植物やタマリユウやヒメイワダレソウなどがカバープランツとして導入され、イネ科雑草の繁茂を抑制している。

今後、生態系にも配慮したカバープランツの導入により、アレルギー性花粉の飛散抑制が期待される。